

令和5年度 吉田小学校 学校経営全体構想図

学校経営方針

教育関係法規の精神に基づいて宮城県及び大和町教育指針に則り、児童の実態と保護者、地域の願いを的確に把握し、「学校とは人間関係を学び自己を高める場である」という理念の下、人と人との関わりを大切にされた教育活動を推進する。全教職員が一丸となって、コミュニティの核となる創造的で活力のある学校経営に努め、その成果を家庭・地域に還元し貢献する。

学校教育目標

児童の実態

自ら学び・考え・行動する、心豊かでたくましい児童の育成

保護者・地域の願い

目指す学校像

—明日も行きたくなる学校—

- 児童にとって通いたくなる学校
- 保護者・地域にとって通わせたい学校
- 教職員にとって勤めたい学校

目指す子ども像

—(よ)(し)(だ)を追い求める子ども—

- (よ)よさを認め合う……思いやりのある子ども
- (し)真剣に学ぶ……よく考える子ども
- (だ)楽しんで運動に取り組む……健康な子ども

目指す教師像

—児童や保護者、地域に信頼される教師—

- 子どもの一人一人のよさを見つけ、大切にする教師
- 常に研鑽に励み、指導の工夫・改善を進める教師
- 高め合い、磨き合い、協働する教師

小規模校のよさを生かした学びと笑顔のある学校

重点
施策

—豊かな心を育む教育の充実—

- 道徳の授業を核とした道徳教育の充実
・『志教育』、各教科・領域との関連を図った指導の充実
- 教育活動全体における人権教育を推進
- 交流活動や体験活動の充実
・異学年交流・縦割り活動の充実
- ・木育教育、みどりの少年団活動等の推進と地域人材の活用
(SGDsの実現を目指すESDに木育教育を位置付ける)
- ・幼稚園、中学校、特別支援学校、地域社会等との交流
- 読書の推進
・豊かな心を育てる読書活動の推進と習慣化
- ・図書委員会やもみじっ子による読み聞かせ活動の推進
- 生徒指導の充実
・元気のよい「挨拶」、場に応じた「言葉遣い」の定着
- ・日常の生活指導の徹底、月ごとの生活目標の意識化と実践指導の充実
- ・いじめ、問題行動等の早期発見と早期対応、職員間の共通理解と共通行動

—基礎・基本の確実な定着と学力の向上—

- 学習指導の工夫・改善
・学びの楽しさを体験させるための分かる授業の構築と改善
- ・少人数学級の特性を生かしたきめ細かい学習指導の展開
- ・一人1台端末を効果的に活用した学習活動の充実
- ・学習規律の習慣化
- ・地域の「人・もの・こと」を生かした指導の工夫・改善
- ・「外国語」「外国語活動」の充実
- ・校内研究の充実と学力向上へ向けた小・中連携の強化
- 表現力の向上
・発表活動の場の工夫・改善
- ・「家庭学習の手引き」の活用による家庭学習習慣化の定着
- ・読む力、聴く力と書く力の向上
- 特別支援教育の充実
・インクルーシブ教育の推進と校内支援体制の充実

—健康・安全の確保と体力づくりの充実—

- 「新しい生活様式」を踏まえた教育環境の整備
- 基本的な生活習慣の定着
・「はやね・はやおき・あさごはん」「忘れ物ゼロ」
「メディア・コントロール」の定着
- 健康管理の充実と保健指導、食の指導の徹底
・心身の健康を保持増進させるおたより、学級懇談、
教育相談等の活用
- ・食に関する指導の推進
- 体力づくりの推進
・日常的な活動を工夫した体力づくり
- ・体育施設の充実と環境整備、施設・設備の効果的活用
- 安全教育の充実
・命を守るための日常的な安全指導の徹底
- ・交通教室・生活安全教室、避難訓練等の工夫・改善

- ◎地域学校協働活動 ◎吉田地区団体連絡協議会
- ◎吉田児童館 ◎地域コーディネーター(農業体験)
- ◎吉田みどりの少年団育成会(木育教育)

家庭・地域、関係機関との連携・協働による
地域とともにある学校

- ◎吉田小PTA(吉田小応援団として)
- ◎金取神楽保存会(神楽指導)
- ◎学校ボランティア(登下校の見守り、放課後学習)